

令和4年度 行政評価シート

所管課	政策企画課
-----	-------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	ふるさと納税に関する業務					
実施内容・目標	ふるさと納税寄附額・12億円					
今年度実施内容	①WEB、新聞等を活用したふるさと納税の広告・PRを実施。 ②首都圏でのイベントを3回実施。 ③ポータルサイト1サイト増設。 ④認知度向上に効果的なテレビメディア（又はラジオ）を活用した情報発信を実施。					
業務の実施期間	開始年月	令和4年4月	終了年月	令和5年3月	期間（年）	1年
実施状況・成果	①寄附が集中する年末に向け、雑誌・新聞等による広報・PRを実施した。 ②首都圏でのイベントを3回実施。また、福岡都市圏でのイベントを2回実施した。 ③JR東日本グループが運営するふるさと納税ポータルサイトを増設した。 ④雑誌・新聞等のメディア・SNS等を活用した情報発信を実施した。 上記の結果等により、目標達成度106%という結果を得た。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	ふるさと納税寄附額	円	1,121,818,330	1,200,000,000	1,272,767,000	1,200,000,000	106%

総合評価	拡大
------	----

改善・効率化に関する方針	1名増員となり、今後も各種イベントや魅力発信など、ふるさと納税の増大を図る。
--------------	--

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	779,685,000	723,481,430
うち一般財源	0	0
歳出合計	779,685,000	723,481,430
うち人件費	11,600,000	11,600,000

令和4年度 行政評価シート

所管課	政策企画課
-----	-------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	市の魅力発信に関すること					
実施内容・目標	松浦市の魅力発信・青の大学HPアクセス数40,000件×1.1倍=44,000件					
今年度実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・青の大学HP、SNSでの松浦市の魅力発信 ・青大PRカードによる青大情報発信強化 ・青大・まつらゼミの実施 ・青のまち写真館開設 					
業務の実施期間	開始年月	令和4年4月	終了年月	令和5年3月	期間(年)	1年
実施状況・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・青の大学HP、SNS、リアルイベント等において、市の農水産物・ふるさと納税等の魅力発信を実施した。 ・青大PRカードの作成により青大情報発信強化を実施した。 ・青大・まつらゼミを2回実施した。 ・SNSに青のまち写真館を開設した。 <p>上記の結果等により、目標達成度91%であったが、前年実績は上回る結果を得た。</p>					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	青の大学HPアクセス数	PV	39,957	44,000	40,155	44,000	91%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	今後も、本市の魅力発信しながら認知度向上を図り、ふるさと納税の増大に繋げていく。
--------------	--

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	8,957,000	8,737,000
うち一般財源	0	
歳出合計	8,957,000	8,737,000
うち人件費	8,000,000	8,000,000

令和4年度 行政評価シート

所管課	農林課
-----	-----

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	中山間地域等直接支払事業					
実施内容・目標	生産条件の不利地である中山間地域における農業生産活動及び多面的機能の増進に資する活動等を実施する集落協定及び個別協定に対し、中山間地域等直接支払交付金を交付する。 継続した農業生産活動による耕作放棄地発生防止や水路・農道等施設の維持管理、多面的機能の増進が図られる					
今年度実施内容	事業の切り替え時期に伴う事業内容の周知・申請事務・確認事務・指導・交付・その他当該事業の推進に必要な事					
業務の実施期間	開始年月	令和2年4月1日	終了年月	令和7年3月31日	期間(年)	令和2年度～6年度
実施状況・成果	本市における協定農用地の面積 850ha 中山間地域等直接支払制度の協定締結集落数 105集落 集落説明会及び中山間地域等直接支払制度に係る周知回数 5回 協定集落における取組活動等の現地確認作業 105集落					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	適正に取組が実施されている集落	集落	105	110	105	110	95%
	加算措置取組集落数	集落	20	26	20	26	77%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	令和2年度から第5期へ切り替わり、新たに5年間の取組がスタートした。切り替えに伴い、8集落が活動を取り止め(2集落は合併)、協定農用地も約1割程度減少したため、今後は制度の活用しやすくなった点を中心に周知するとともに、推進を行い協定面積の増加を図る。
--------------	---

事業費

	予算額	決算額
歳入合計	191,500,000	187,019,851
うち一般財源	52,647,000	51,711,050
歳出合計	191,500,000	187,019,851
うち人件費	7,300,000	7,300,000

令和4年度 行政評価シート

所管課	農林課
-----	-----

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	多面的機能支払交付金事業					
実施内容・目標	農業・農村は、国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成等の多面的機能を有しており、その利益は広く国民が享受しているが、近年の農村地域の過疎化、高齢化等の進行に伴う集落機能の低下により、地域の共同活動で支えられている多面的機能の発揮に支障が生じつつある。また、共同活動の困難化に伴い、農用地、水路、農道等の地域資源の保全管理に対する担い手の負担の増加も懸念されている。このため、地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進する。					
今年度実施内容	事業の切り替え時期に伴う推進・確認事務・推進・指導・交付・申請事務・その他当該事業の推進に必要な事					
業務の実施期間	開始年月	平成19年4月	終了年月	令和6年3月31日	期間(年)	-
実施状況・成果	多面的機能支払(農地維持支払) 交付金に係る交付対象面積 102,275 a 多面的機能支払(資源向上支払(共同・長寿命化)) 交付金に係る交付対象面積 92,790 a (内長寿命化 79,343a) 農地や施設の維持管理及び集落の環境保全に取り組む集落数 30組織 施設の長寿命化に取り組む集落数 21組織					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	組織数(農地維持活動)	組織	30	30	30	32	94%
	組織数(資源向上活動(共同・長寿命化))	組織	21	21	21	24	88%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	令和元年度に制度改正が行われ、事業の仕組み・組織が扱う様式に変更が生じている。全国的に組織が活動を断念する要因として事務の煩雑化が挙げられる為、事務マニュアル等の精度を上げる等して対応していきたい。他市町の状況を確認し、本市の内容と見比べて改善すること。
--------------	---

事業費

	予算額	決算額
歳入合計	67,879,000	67,680,593
うち一般財源	22,240,000	22,239,789
歳出合計	67,879,000	67,680,593
うち人件費	7,300,000	7,300,000

令和4年度 行政評価シート

所管課	農林課
-----	-----

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	環境保全型農業直接支払交付金事業					
実施内容・目標	<p>自然環境の保全に資する農業の生産方式を導入した農業生産活動の実施を推進する事業を実施する農業者団体等に対する支援を行うため、事業の周知及び対象者が実施する農業生産活動の実施内容確認を行い、環境保全型農業直接支払交付金を交付する。</p> <p>環境保全に効果の高い営農活動を実施することにより、農業の持続的発展と農業の有する多面的機能の健全な発揮に資する。</p>					
今年度実施内容	環境保全型農業の取組支援					
業務の実施期間	開始年月	平成29年4月1日	終了年月	令和5年3月31日	期間(年)	5年
実施状況・成果	<p>環境保全型農業に取り組む組織数 1 組織</p> <p>環境保全型農業の取組支援数 1 組織</p>					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	環境保全型農業に取り組んだ組織数	組織	1	1	1	1	100%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	県と協力し面積の拡充や多作物での取組について推進していきたい。
--------------	---------------------------------

事業費

	予算額	決算額
歳入合計	2,480,000	2,392,900
うち一般財源	1,798,200	1,780,796
歳出合計	2,480,000	2,392,900
うち人件費	1,600,000	1,600,000

令和4年度 行政評価シート

所管課	地域経済活性化課
-----	----------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	アジフライの聖地関連事業					
実施内容・目標	「あじの水揚げ日本一のまち」を活かして、知名度アップと地域活性化を図るため、市内の飲食店と連携し「アジフライの聖地 松浦」を目指す					
今年度実施内容	コロナ禍の中でも行われる県内外のイベントに出展し、アジフライの聖地松浦を活用したPR事業を行った。自主事業としてイベントを開催した。					
業務の実施期間	開始年月	H30.8	終了年月		期間(年)	
実施状況・成果	コロナ禍、またはコロナ終息に向かいつつある中でイベントが開催され、機会をとらえて参加するとともに、松浦市が主催となり九州各地の揚げ物イベント「アゲ揚げフェスティバル」をハウステンボスで開催しPR業務を行った。新型コロナウイルス感染症対策事業として行った「アジフライの聖地」関連事業と併せて、更なる認知度向上につながった。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	PRイベント実施回数	回	6	6	10	—	—
	アゲ揚げフェスティバルでの松浦市認知度調査	%	—	20	32	20	160%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	今後とも「アジフライの聖地 松浦」の認知度向上を図っていく。
--------------	--------------------------------

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	10,930,000	9,857,388
うち一般財源	9,633,000	8,852,388
歳出合計	10,930,000	9,857,388
うち人件費	3,780,000	3,780,000

令和4年度 行政評価シート

所管課	地域経済活性化課
-----	----------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	TSUBAKIフランピング支援事業					
実施内容・目標	指定管理者であるベストアメニティホールディングスの支援として、ホテル及びフランピング事業の支援を行う。					
今年度実施内容	ホテルの改修、旧つばき荘の備品等の整理、喜内瀬園地内の整備を行った。					
業務の実施期間	開始年月	令和3年度	終了年月		期間(年)	
実施状況・成果	ホテルが12年経過していたことから、浴槽部分のボイラー、空調などの改修を支援。さらに、旧つばき荘が自己負担したプレハブ、構築物、備品などを市が購入した。フランピング事業は、県との自然公園区域の協議を行い、水道メーター設置、植栽の伐採作業などの支援を行った。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	TSUBAKIの宿泊者数	人	0	74,000	52,468	—	—

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	指定管理者が今後展開する事業の支援を行う。
--------------	-----------------------

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	20,845,000	20,839,430
うち一般財源	20,845,000	20,839,430
歳出合計	20,845,000	20,839,430
うち人件費	1,600,000	1,600,000

令和4年度 行政評価シート

所管課	地域経済活性化課
-----	----------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち				
業務名	各種まつり開催事業				
実施内容・目標	各地域でのまつり開催に対する助成。 ・松浦水軍まつり ・鷹島モンゴルまつり ・土谷棚田火祭り ・福島ふるさとまつり				
今年度実施内容	「不老山花と光のフェスタ」は災害による復旧工事により、「福島ふるさとまつり」「土谷棚田火祭り」は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。「松浦水軍まつり」、「鷹島モンゴルまつり」については、感染対策を実施して開催した。「福島ふるさとまつり」や「土谷棚田火祭り」については代替え企画を実施した。				
業務の実施期間	開始年月	H9年4月	終了年月		期間(年)
実施状況・成果	<p>コロナ禍であっても感染対策を実施して3年ぶりの「松浦水軍まつり」、「鷹島モンゴルまつり」を開催し、地域に活気を取り戻した。特に「松浦水軍まつり」は全国鯖サミットと同時開催となり、全国から鯖の事業者が集結し、さらに賑わうこととなった。</p> <p>中止となった「土谷棚田火祭り」の代替え企画として、クリスマスに合わせて「土谷棚田LED点灯事業」を実施した。併せてふるさと魅力体験企画を実施し、地元中学生の事業参加を促し、地域でイベントを盛り上げる機会を作り出すことができた。「福島ふるさとまつり」についても、代替え企画として、3月の九州オルレ松浦・福島コースのオープニングイベントの際に福島ならではのおもてなしを企画し、イベントを盛り上げ、地域の活性化に寄与した。</p>				

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	全地区(旧松浦地区・福島地区・鷹島地区)でのまつりの開催(又は代替イベント開催)	%	100	100	100	100	100%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	今後とも、市内の地域活性化のため、イベントを実施する。
--------------	-----------------------------

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	19,890,000	18,198,072
うち一般財源	17,190,000	15,498,072
歳出合計	19,890,000	18,198,072
うち人件費	7,380,000	7,380,000

令和4年度 行政評価シート

所管課	地域経済活性化課
-----	----------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	松浦市産品戦略					
実施内容・目標	松浦市の産品の活用を図り、地域が潤う産業づくりを目指すために「松浦市産品戦略」を策定し、生産者と生産出荷団体、経済団体、行政等が連携し、一体となって「松浦市産品戦略」の構築を進め、生産者等の所得拡大、後継者育成及び松浦市のPRに繋げることを目的とする。					
今年度実施内容	「松浦の極み」地元商談会を面談形式にて開催し、さらに「松浦の極み」フェアを東京築地の飲食店などにて開催					
業務の実施期間	開始年月	令和3年7月	終了年月		期間(年)	
実施状況・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・産品戦略推進会議を設置し「産品戦略制度」を策定し、「松浦の極み」12品目の地元商談会を行った。 ・「松浦の極み」のチラシを作成し、PRを図った。 ・「松浦の極み」地元商談会を開催（生産者13者、バイヤー6社） ・「松浦の極み」フェアの開催（築地市場の飲食店などにて2週間実施） ・「松浦の極み」プロモーション映像の制作（2品目） 					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	生産額の10%増 (1年当たり2%×5年)	%	2	2	2	10	20%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	令和4年度は、対面形式での地元商談会を松浦市内で開催し、さらに東京の築地市場の飲食店等で「松浦の極み」食材を活用したフェアを開催した。今後も、異なるバイヤーを現地へ招聘し、商談会を実施するとともに、都市圏での物産展等を通じて売込みを強化していく。
--------------	---

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	8,540,000	5,117,092
うち一般財源	5,620,000	5,038,092
歳出合計	8,540,000	5,117,092
うち人件費	2,400,000	2,400,000

令和4年度 行政評価シート

所管課	地域経済活性化課
-----	----------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち				
業務名	不老山総合公園長寿命化事業				
実施内容・目標	公園長寿命化計画に基づき、適切な公園施設の維持管理を行っていく中で、老朽化した施設の改築、更新を実施し、公園の魅力を維持向上させ、利用者増及び利用者の利便ならびに安全、安心の向上を図る。				
今年度実施内容	市道不老山総合公園線の災害復旧工事中であり、通行できない状況であるため、一般の方の不老山総合公園の使用は不可。ただし、市道江口山線(細い裏道)の通行は可能であるため、営繕管理員を雇用し公園の営繕管理を行った。令和2年度は専門業者による遊具の点検等を実施したが、令和3年度・4年度は営繕管理員による管理のみとなった。市道不老山総合公園線の復旧の見込みは令和6年度又は令和7年度となっているため、令和6年度中の改修に向けて今後検討していく。				
業務の実施期間	開始年月	H28.4	終了年月		期間(年)
実施状況・成果	週5日営繕管理員による施設管理を実施。 草刈、清掃等を行い、施設の保全に努めた。				

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	週5日以上の施設管理	%	100	100	100	100	100%

総合評価	改善・効率化
------	--------

改善・効率化に関する方針	不老山総合公園への道路復旧事業に併せて、同時並行で不老山公園の施設整備を進めていく必要がある。
--------------	---

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	4,400,000	4,227,659
うち一般財源	4,400,000	4,227,659
歳出合計	4,400,000	4,227,659
うち人件費	1,600,000	1,600,000

令和4年度 行政評価シート

所管課	地域経済活性化課
-----	----------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	物産振興事業					
実施内容・目標	本市の産物（農産物、水産物等）を活用したイベント等を実施し本市特産品のPRを図るもの。					
今年度実施内容	コロナ禍にあっても開催されるイベントに積極的に参加し、「松浦の極み」産品の物販振興を図った。					
業務の実施期間	開始年月		終了年月		期間（年）	
実施状況・成果	新型コロナウイルス感染症の影響により、物産展等が実施できない状況であったものの、福岡都市圏をはじめ、県内等で「松浦の極み」商品の販売・PRを図った。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	物産振興のイベント実施回数	回	6	6	10	—	—

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	アジフライを主とし、「松浦の極み」その他産品を活用した路拡大を推進すること。
--------------	--

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	2,933,000	2,493,495
うち一般財源	2,933,000	2,496,495
歳出合計	2,933,000	2,493,495
うち人件費	2,400,000	2,400,000

令和4年度 行政評価シート

所管課	地域経済活性化課
-----	----------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	元寇（蒙古襲来）を活かした食と歴史の観光コンテンツ造成事業					
実施内容・目標	「鷹島神崎遺跡」への関心を高め、世論を喚起し、松浦市の歴史を活かした観光振興を図る。元寇（蒙古襲来）の知名度を向上させ、観光コンテンツ化する。					
今年度実施内容	元寇を活用した観光振興のアクションプラン策定 元寇を活用した広報冊子の制作					
業務の実施期間	開始年月	令和4年10月1日	終了年月		期間（年）	
実施状況・成果	元寇を活用した観光振興のアクションプラン策定し、令和6年度までの取り組み内容について計画するとともに、今後の方向性についても定めることができた。 福岡都市圏向け広報冊子「meets!まつら」の最新号を『～長崎松浦 もう一つの”聖地”物語～海の武士団松浦党と元寇』と題し、鷹島神崎遺跡を中心に元寇（蒙古襲来）を特集しPRを図った。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	アクションプランの策定	%	—	100	100	100	100%

総合評価	拡大
------	----

改善・効率化に関する方針	元寇を活用した食と歴史の観光コンテンツを造成するとともに、松浦市の認知度向上を図り、全国からの誘客に繋げていく
--------------	---

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	7,210,000	3,634,120
うち一般財源	5,210,000	1,817,120
歳出合計	7,210,000	3,634,120
うち人件費	3,200,000	3,200,000

令和4年度 行政評価シート

所管課	地域経済活性化課
-----	----------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	福島オルレ開催事業					
実施内容・目標	海岸線や山などの自然、民家の路地などを身近に感じ、自然や文化や歴史など五感で楽しみむ「九州オルレ」認定に向け、令和元年度から申請。					
今年度実施内容	令和4年12月に済州オルレによる2次審査に合格し認定され、コース整備や矢印設置など参加者の安全性を確保し、3月にオープニングイベント実施した。					
業務の実施期間	開始年月	令和元年	終了年月		期間(年)	
実施状況・成果	<p>①オープニングイベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者(600名)、関係者、来賓(100名)、合計(700名)。 ・コース整備、テント設営、おもてなし準備、カンセ設置、パンフ作成など。 ・おもてなしでは、アジフライ、豚汁、おにぎり、お茶などに加え、いりこ販売、つばき油など販売。 <p>②祝賀会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・約60名(内韓国側21名)が参加し、地元シンガーソングライター、パフォーマー出演、記念品交換を実施。 					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	オープニングイベント参加者	人	0	500	725	—	—

総合評価	改善・効率化
------	--------

改善・効率化に関する方針	今後は、来場者をカウントする感知センサーの設置、パンフレット修正、イベント(おもてなし)による誘客を図る工夫が必要がある。
--------------	---

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	7,404,000	7,188,336
うち一般財源	7,404,000	2,200
歳出合計	7,404,000	7,188,336
うち人件費	1,600,000	1,600,000

令和4年度 行政評価シート

所管課	地域経済活性化課
-----	----------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	福岡都市圏交流促進事業／福岡都市圏交流プロジェクト事業					
実施内容・目標	福岡都市圏交流促進基本計画の推進による交流人口の拡大を目的として、福岡都市圏住民及び事業者等との活発な交流による認知度向上と松浦市への観光需要拡大を図る。					
今年度実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広告掲出業務 ・ 異業種交流 ・ 福岡ビジネス協議会企業見学会 					
業務の実施期間	開始年月	H21	終了年月		期間(年)	
実施状況・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広告掲出業務 福岡中央郵便局デジタルサイネージ広告、西鉄福岡駅電照看板広告、西九州新幹線武雄温泉駅電照看板広告、コミュニティラジオ天神内プロモーションブース設置広告 ・ PRグッズのデザイン及び物品作成、イベント時の提供メニュー作成 ・ 異業種交流 コロナウイルスの影響により年間通じて中止 ・ 福岡ビジネス協議会企業見学会 コロナウイルスの影響によりオンライン見学会 福岡市内の工場見学 					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	メディア露出件数	件	108	100	164	100	164%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	福岡都市圏で、イベント、広告、ラジオなどを通じて、本市への誘客を図る。
--------------	-------------------------------------

事業費

	予算額	決算額
歳入合計	15,959,000	15,149,762
うち一般財源	12,683,000	12,442,864
歳出合計	15,959,000	15,149,762
うち人件費	3,200,000	3,200,000

令和4年度 行政評価シート

所管課	地域経済活性化課
-----	----------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	福岡都市圏交流促進事業／福岡事務所設置事業					
実施内容・目標	福岡都市圏と松浦市との交流促進を目的とし、福岡都市圏における人脈形成、情報発信及び情報収集等の活動拠点となる事務所の設置及び管理運営を行う。					
今年度実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・シティプロモーション推進員設置 ・天神パークビル（福岡事務所）賃貸借 ・シティプロモーション調査支援業務 					
業務の実施期間	開始年月	H29.5	終了年月		期間（年）	
実施状況・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・シティプロモーション推進員設置 推進員2名設置 週2回の事務所ミーティングの実施（情報収集、事業企画、シティプロモーションについて協議） ・天神パークビル（福岡事務所）賃貸借 R4.4.1～R5.3.31（1年間） ・シティプロモーション調査支援業務 福岡都市圏での今後のシティプロモーションの在り方を検討するための調査を実施 インターネットによるアンケート調査、結果分析ヒアリング 					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	メディア露出件数	件	108	100	164	100	164%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	シティプロモーション推進員と連携しながら、松浦のPRを図る。
--------------	--------------------------------

事業費

	予算額	決算額
歳入合計	6,493,000	6,427,519
うち一般財源	0	0
歳出合計	6,493,000	6,427,519
うち人件費	1,600,000	1,600,000

令和4年度 行政評価シート

所管課	地域経済活性化課
-----	----------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	地方創生推進交付金事業／福岡都市圏シティプロモーション事業・福岡都市圏交流事業					
実施内容・目標	<p>・福岡都市圏メディアとのタイアップにより、既存の観光商品を含む観光コンテンツの発掘と露出拡大を進めながら、福岡都市圏の視点による観光商品の開発を行い、本市への誘客を図る。</p> <p>・福岡都市圏をターゲットとした食と歴史の観光交流を促進するため、福岡都市圏で活躍する飲食店等との連携によるイベントを開催して、松浦の食をPRするとともに、福岡都市圏消費者の誘客を図る。</p>					
今年度実施内容	<p>・メディアタイアップツアー企画運營業務 (観光商品広報チラシ等の作成含む)</p> <p>・福岡松浦食の観光交流企画運營業務</p>					
業務の実施期間	開始年月	H29.5	終了年月		期間(年)	
実施状況・成果	<p>【福岡都市圏シティプロモーション事業】</p> <p>・松浦市夏休み体験ツアー企画運營業務</p> <p>①バスツアー企画・運営(参加者:8組16名、同行パーソナリティ:番組タレント4名)</p> <p>②メディア展開(バスツアー告知CM(60秒×134本)、バスツアー告知コーナー(約10分×5回)、アプリを活用したパーソナリティ釣り対決企画、パーソナリティ個人SNSでの情報発信)</p> <p>・アジフライの聖地松浦PR(JIMBEAM SUMMER FES 2022inFUKUOKA)業務</p> <p>①ブース展開(ブース出展(3日間)、ラジオ特別番組提供クレジット(4回)、特設WEBページロゴ表示、20秒ラジオCM(25本)、会場ステージにて出展ブースPR(2回)、スタジオにてラジオ番組出演(約10分×2回)、会場入り口看板・チラシへのロゴ掲出)</p> <p>②松浦アジフライPR企画運営(ファッションスナック企画)</p> <p>・アジフライの聖地松浦PR(RKBカラフルフェス2022)業務</p> <p>①ブース展開(ブース出展(2日間)、ラジオスポット(20秒×20本))</p> <p>・松浦の歴史交流とほんなもん体験バスツアー企画運營業務</p> <p>①バスツアー企画・運営(参加者:8組16名、同行パーソナリティ:番組タレント1名)</p> <p>②メディア展開(バスツアー告知CM(40秒×40本)、KBC番組内バスツアー告知コーナー(約10分×3回)、パーソナリティ番組内バスツアー告知3回、パーソナリティ個人SNSでの情報発信)</p> <p>【福岡都市圏交流事業】</p> <p>・まつうらカフェvol.3企画運營業務</p> <p>①プロモーション企画・運営(カフェ兼ラジオスタジオと連携し、本市の食材を活用したメニューを会場提供、物産の販売、パンフレット等を展示、松浦ゆかりの歌手ほかによる会場内でのライブ)</p> <p>②メディア露出(イベントインフォーマーシャル10回、ラジオ特別放送番組(25分))</p> <p>・まつうらアジフライパーク企画運營業務</p> <p>①アジフライパーク運営(2名のアーティストによるライブ及びDJ、人気イラストレーターによる元寇トーク、文化財課職員による元寇トーク、松浦マーケット主体による松浦産品のPR販売、元寇折り紙、元寇スープなどの体験ワークショップ)</p>					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	観光入込客数	人	810,499	850,000	881,403	890,000	99%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	今後も福岡都市圏から松浦市へのバスツアー等の誘客を図っていく。
--------------	---------------------------------

業費

	予算額	決算額
歳入合計	11,000,000	10,930,800
うち一般財源	7,100,000	7,065,800
歳出合計	11,000,000	10,930,800
うち人件費	3,200,000	3,200,000

令和4年度 行政評価シート

所管課	福島支所地域振興課
-----	-----------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	福島地域全島公園化に関する業務					
実施内容・目標	福島地域の資産である土谷棚田や初崎地区の椿群生林、大山公園の桜、蛙鼻公園の花やハーブなどの美しい風景に加えて新たな魅力を創出するために、住民・行政・事業者等が一体となって全島公園化を推進し、交流人口の拡大による地域活性化と新たなビジネスチャンスの創出を図る。					
今年度実施内容	全島公園化の一環として、福島の風光明媚な景色や地形を活かし、オルレコースの認定を受け、オープニングイベントを開催する。					
業務の実施期間	開始年月	H29.10	終了年月	R5.3	期間(年)	1
実施状況・成果	<p>平成4年度において、2次審査の評価をもとに、オルレ「松浦・福島コース」の改良（危険個所の改善等）を行った結果、12月26日に九州オルレコースとして認定を受けた。</p> <p>認定を受け、3月4日には約700人の参集を得て、オープニングイベント（セレモニー）を開催し、九州オルレ「松浦・福島コース」の開設に至った。</p>					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	整備箇所	箇所	0	1	1	1	100%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	<p>今後は、オルレ参歩者が安心・安全に歩けるよう、九州オルレ「松浦・福島コース」の適切な維持管理に努め、オルレを要素とした魅力の発信による交流人口の拡大を図る。</p>
--------------	---

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	2,160,000	2,160,000
うち一般財源	2,160,000	2,160,000
歳出合計	2,160,000	2,160,000
うち人件費	2,160,000	2,160,000

令和4年度 行政評価シート

所管課	文化財課
-----	------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	市内遺跡発掘調査事業					
実施内容・目標	埋蔵文化財を保護するため、公共事業及び民間の開発事業と埋蔵文化財の保護の調整を図る。また、鷹島海底遺跡、国史跡鷹島神崎遺跡の調査及び保存処理等を行う。					
今年度実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の埋蔵文化財の現地踏査、範囲確認調査、試掘確認調査、出土遺物の整理を行う ・鷹島海底遺跡出土遺物のX線CT調査を行う ・鷹島海底遺跡出土遺物の直営による保存処理を行う ・鷹島海底遺跡における鷹島1号沈没船等の現況確認調査を行う ・鷹島海底遺跡調査指導委員会を開催する 					
業務の実施期間	開始年月	平成27年4月	終了年月	継続	期間(年)	
実施状況・成果	埋蔵文化財を保護するため、公共事業及び民間の開発事業と埋蔵文化財の保護の調整が図られた。また、鷹島海底遺跡、国史跡鷹島神崎遺跡の調査及び保存処理等の進捗が図られた。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	市内遺跡調査期間	日	35	3	4	-	-
	鷹島海底遺跡調査期間	日	14	20	24	-	-
	直営による保存処理件数	点	1267	1327	1343	1487	90%

総合評価	拡大
------	----

改善・効率化に関する方針	民間などの開発行為の増加が見込まれているので、調査体制を検討する。また、将来的に元寇船の引き揚げを視野に入れ、長期的な計画を策定する必要がある。
--------------	--

事業費 (単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	29,439,000	29,349,408
うち一般財源	10,496,000	10,425,380
歳出合計	29,439,000	29,349,408
うち人件費	11,104,000	11,104,000

令和4年度 行政評価シート

所管課	文化財課
-----	------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	指定文化財案内標識板整備事業					
実施内容・目標	松浦市文化財保護条例第13条に基づき、市指定文化財の管理に必要な標識（石柱）、説明板、境界標、囲さくその他の施設を設置する。					
今年度実施内容	説明板を2基設置する					
業務の実施期間	開始年月	令和4年4月	終了年月	令和5年3月	期間（年）	1
実施状況・成果	説明板2基設置（牟田ジャンガラ、星鹿ジャンガラ）を設置し、市指定文化財を周知することができた。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	説明板設置件数	件	0	2	2	-	-

総合評価	縮小
------	----

改善・効率化に関する方針	標識柱及び説明板については、文化財所有者の意向や敷地の余裕等、設置可能な箇所は完了した。
--------------	--

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	4,253,000	4,253,000
うち一般財源	4,000,000	4,000,000
歳出合計	4,253,000	4,253,000
うち人件費	4,000,000	4,000,000

令和4年度 行政評価シート

所管課	文化財課
-----	------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	国史跡鷹島神崎遺跡活用整備事業					
実施内容・目標	地域の特色ある埋蔵文化財の総合的な公開活用を推進する					
今年度実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・大型木製いかり展示シートを製作する。 ・市内の小中学生を対象に体験学習会を実施する。 ・出土遺物の台帳整備・遺物の再整理を行う。 					
業務の実施期間	開始年月	平成25年4月	終了年月	継続	期間(年)	
実施状況・成果	国史跡鷹島神崎遺跡を活用し、地域の魅力を発信することで水中考古学の普及啓発を図ることが出来た。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	調査成果に基づく情報発信ツールの制作	式	1	1	1	-	-
体験学習会	校	4	5	6	-	-	

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	文化財を活用することで、様々な付加価値が見いだせる。引き続きコンテンツの検討を行う必要がある。
--------------	---

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	6,885,000	6,869,910
うち一般財源	5,642,000	5,619,910
歳出合計	6,885,000	6,869,910
うち人件費	5,952,000	5,952,000

令和4年度 行政評価シート

所管課	文化財課
-----	------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	登録有形文化財活用検討事業					
実施内容・目標	旧長醫家住宅主屋について、当該主屋を地域の振興や活性化に向けた資源として活用する方を調査・研究する。					
今年度実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・旧長醫家住宅主屋の維持管理を行う ・旧長醫家住宅主屋の見学会の開催する 					
業務の実施期間	開始年月	令和4年4月	終了年月	令和5年3月	期間(年)	1
実施状況・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・旧長醫家住宅主屋の清掃を行った。 ・見学会については、台風14号により建物等が被害を受けたため、参加者の安全を考慮して実施を見合わせた。 					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	見学会の開催	回	1	1	0	-	-

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	平成29年度に実施した「旧長醫家住宅主屋の活用方案に関する研究」を基礎とした活用策の検討を行う。併せて、特徴的な意匠の活用や建具等構築物の一部活用などの保存方法を検討する。
--------------	--

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	1,645,000	1,617,691
うち一般財源	1,600,000	1,600,000
歳出合計	1,645,000	1,617,691
うち人件費	1,600,000	1,600,000

令和4年度 行政評価シート

所管課	文化財課
-----	------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	水中文化遺産研究所事業					
実施内容・目標	海底遺跡として我が国初の国史跡になった鷹島神崎遺跡の学術研究に適切に対応する					
今年度実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・琉球大学、松浦市鷹島神崎遺跡発掘調査連携協議会を開催する ・琉球大学研究施設機器を利用した鷹島海底遺跡出土遺物の保存処理を行う ・大学や研究機関等と連携した鷹島神崎遺跡の学術研究を進める 					
業務の実施期間	開始年月	平成25年8月	終了年月	継続	期間(年)	
実施状況・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・琉球大学、松浦市鷹島神崎遺跡発掘調査連携協議会を開催することとしていたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により開催できなかった。 ・琉球大学の設置機器により、鷹島海底遺跡出土遺物の保存処理の進捗が図られ、鷹島神崎遺跡の学術研究を進めることが出来た。 ・大学や研究機関等と連携し、鷹島海底遺跡出土遺物である大型木材の保存処理技術の開発を図ることが出来た。 					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	連携協議会の開催	回	0	1	0	-	-

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	琉球大学と共通のテーマを設けるなど、本市が実施している保存処理に有益となる研究等を行う必要がある。
--------------	---

事業費 (単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	2,400,000	2,400,000
うち一般財源	2,400,000	2,400,000
歳出合計	2,400,000	2,400,000
うち人件費	2,400,000	2,400,000

令和4年度 行政評価シート

所管課	文化財課
-----	------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	水中考古学研究センター事業					
実施内容・目標	国史跡鷹島神崎遺跡及び鷹島海底遺跡の調査、研究、保存及び活用を図り、市民の水中考古学に関する理解と文化の向上に資する。					
今年度実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・水中考古学の普及及び啓発を行う ・資料の専門的調査及び研究を行う ・資料の保存及び活用を行う 					
業務の実施期間	開始年月	平成29年4月	終了年月	継続	期間(年)	
実施状況・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・鷹島小学校クラブ活動「水中考古学クラブ」及び鷹島公民館講座「水中考古学教室」を開催することで、国史跡鷹島神崎遺跡及び鷹島海底遺跡の周知することが出来た。 					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	市民向けの周知活動	講座	5	5	7	-	-

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	引き続き、水中考古学の調査研究、普及、啓発に努める。
--------------	----------------------------

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	2,139,000	1,922,229
うち一般財源	2,139,000	1,922,229
歳出合計	2,139,000	1,922,229
うち人件費	1,600,000	1,600,000

令和4年度 行政評価シート

所管課	文化財課
-----	------

施策体系の分類	(2) 誇れるまち					
業務名	文化財保存活用地域計画作成事業					
実施内容・目標	市内の指定・未指定を含めた文化財の保存・活用に関して、市が目指す目標や取り組みの具体的な内容を記載した「松浦市文化財保存活用地域計画」(以下「地域計画」という。)を作成し、令和6年度において文化財保護法に基づく認定を受けることを目指す。					
今年度実施内容	前年度において実施したアンケート調査結果などをもとに、地域計画策定協議会に諮りながら、地域計画の骨子・素案作りを進める。					
業務の実施期間	開始年月	令和3年6月	終了年月	令和7年3月	期間(年)	4
実施状況・成果	・地域計画策定協議会を開催し、前年度実施したアンケート調査結果や関連計画等をふまえて地域計画の骨子・素案を作成した。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	策定協議会の開催	回	2	3	3	-	-

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	令和6年度認定申請に向けて、スケジュール通り進める。
--------------	----------------------------

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	8,977,000	8,537,748
うち一般財源	6,452,000	6,012,748
歳出合計	8,977,000	8,537,748
うち人件費	4,000,000	4,000,000